

2025年1月15日

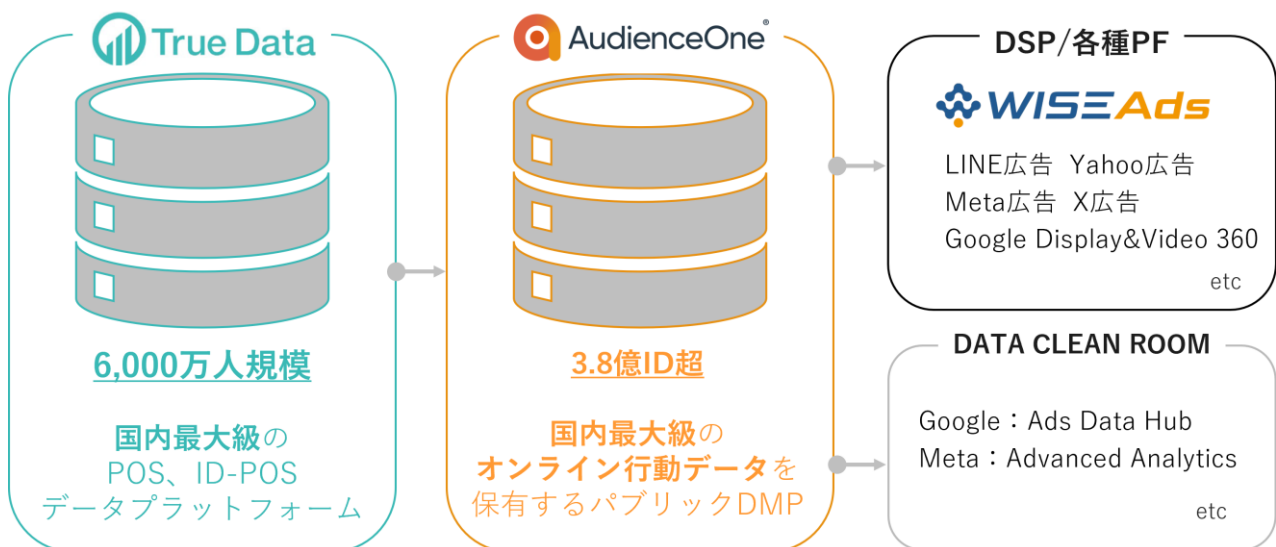
株式会社Hakuhodo DY ONE

株式会社True Data

Hakuhodo DY ONE の DMP「AudienceOne®」と
True Data の広告用購買データが国内初の連携を開始
～国内最大級のDMP×購買データ連携により、全国ドラッグストアや
スーパーマーケットでのデータに基づいた精緻な広告ターゲティングが可能に～

株式会社Hakuhodo DY ONE（所在地：東京都港区、代表取締役会長：田中雄三 代表取締役社長：小坂洋人、以下 Hakuhodo DY ONE）のDMP「AudienceOne®」と株式会社True Data（トゥルーデータ、本社：東京都港区、代表取締役社長：米倉裕之、以下True Data）の広告用購買セグメントデータ※1が、国内DMPとして初めて連携を開始したのでお知らせいたします。

3.8億IDを超える膨大なオンライン/オフライン行動データを保有するAudienceOne®と、6,000万人規模の購買データを扱うTrue Dataの広告用購買セグメントデータが接続することで、食品、飲料、日用品など1,000以上のカテゴリやブランドにおける見込み客をこれまで以上に精緻にターゲティングすることが可能となります。



■活用イメージ



生活者の購買行動から推定された良質なターゲティング配信を実現。日用品・食品・OTC医薬品・化粧品カテゴリ、1,000セグメントの利用が可能



豊富なデータを駆使することで、クリエイティブ単位でのオフライン購買効果の検証など、より精密な分析が可能に

(注)活用イメージの画像は生成AIを活用して作成しています。

■True Dataは、6,000万人規模の購買データを扱うビッグデータプラットフォーム

True Dataは、全国のドラッグストアやスーパーマーケットにおける消費者購買情報を統計化した、日本最大級のビッグデータプラットフォームです。全国延べ6,000万人規模の購買情報をもとに、性別・年代情報をカバーするID-POSデータを扱っています。豊富なデータ量により、ニッチな商品やサンプル数の少ない年代においても、十分な母数で調査・分析が可能です。

■AudienceOne®は、国内最大級のオンライン/オフライン行動データを保有するDMP

3.8億IDを超える膨大なオンラインデータを保有し、そのデータを解析して高精度な3rdパーティデータを生成/提供する国内最大級のデータ・マネジメント・プラットフォーム（DMP）です。オンラインデータに限らず、購買履歴や位置情報などのオフラインデータとも連携し、CRM、広告配信結果、パネルリサーチ結果など、さまざまなデータの統合や分析、可視化が可能です。また特許技術による、デバイスやチャネル間のクロスデバイス推定機能も特長です。

<https://solutions.hakuhodody-one.co.jp/audienceone>

■連携によるメリット

- ・ 主要プラットフォームおよびWebメディア以外の多様な広告媒体で配信

AudienceOne®と連携する主要なプラットフォームにおいて、True Dataの広告用購買セグメントデータを活用し、メーカーや商品名など細分化された精微なターゲティング配信が可能です。Hakuhodo DY ONEの広告配信サービス「WISE Ads」※2を通じて、動画配信プラットフォーム（OTT）、音声プラットフォーム、屋外・屋内デジタルサイネージ（DOOH）、メタバース・ゲーム空間など、Webメディア以外の媒体でもTrue Dataの広告用購買セグメントデータを活用した配信が可能です。

・データクリーンルーム環境での高度な分析と効果検証

各プラットフォームのデータクリーンルーム環境（DCR）において、True Dataの広告用購買セグメントデータと広告配信データを統合することで、高度な分析およびマーケティング施策後の効果検証にご利用いただけます。

■今後の展開について

マーケティング戦略に不可欠な購買データは、今後もその重要性を増していくと考えられます。両社はポストクッキー時代における生活者のプライバシー保護に配慮しながら、購買データを活用した広告配信後の検証やデータクリーンルーム分析など、マーケティング施策におけるデータ利用を促進してまいります。

※1 True Dataの広告用購買セグメントデータは、購買データより抽出したターゲティングや効果検証に利用できる広告識別子のデータ群です。

※2 Hakuhodo DY ONEの「WISE Ads」は、生活動線上のあらゆるデジタルタッチポイントへの広告配信が可能なサービスです。主要な広告配信プラットフォームやSSPと連携しているため、Webメディアのみならず、SNSやニュース・動画・音声配信プラットフォーム、屋外・屋内デジタルサイネージが配信の対象となり、広告キャンペーンの目的に合わせた最適なターゲティング設計と配信先設計を行い、リーチの最大化と広告効果の最適化を実現します。 <https://solutions.hakuhodody-one.co.jp/wise-ads>

以上

<会社概要>

■株式会社Hakuhodo DY ONE <https://www.hakuhodody-one.co.jp>

Hakuhodo DY ONEは、インターネット広告黎明期より培ったデジタル広告の知見とノウハウを活かし、統合的なデジタルマーケティングサービスを提供しています。マーケティング戦略立案力、クリエイティビティ、高度な運用力と技術開発力、媒体社・プラットフォームとの強固な関係性を強みとし、国内外のクライアント企業に対して、デジタル起点でのマーケティング戦略やテクノロジー活用を包括的に支援します。

今後は博報堂DYグループの「デジタルコア」として、グループ内のナレッジやリソースを集約し、高い専門性と提案力を併せ持つ企業として業界随一のデジタルマーケティング事業会社となることを目指します。

クライアント企業にとって唯一の「ONE」の存在となるため常に挑戦・前進し、事業成長を支援するビジネスパートナーとして伴走することで、クライアント企業の持続的な成長と、企業価値向上に貢献してまいります。

所在地：〒107-6316 東京都港区赤坂5丁目3-1 赤坂Bizタワー

代表者：代表取締役会長 田中雄三 代表取締役社長 小坂洋人

株主：博報堂DYグループ100%

社員数：約3,000名（2024年4月1日時点）

創立：2024年4月1日

事業内容：デジタルマーケティング全般にまつわる企画・コンサルティング・代行業・投資事業

※デジタル・アドバイジング・コンソーシアム株式会社（DAC）と株式会社アイレップは、2024年4月1日に統合し株式会社Hakuhodo DY ONEを設立しました。新会社での統合的な運営を進めるにあたり、当面の間は移行措置としてお取引窓口や役職員の採用等はこれまで通りDACおよびアイレップが変わりなく担います。今後2025年以降に完全な統合を実施する予定です。

■株式会社True Data <https://www.truedata.co.jp/>

ドラッグストアや食品スーパーマーケットにおける年間レシート規模5兆円、年間アクティブ数6,000万人規模のPOS、ID-POSデータを軸としたビッグデータプラットフォームを運営。小売業、消費財メーカー、その他幅広い業種の皆さまへ、顧客理解から商品戦略、販促施策、広告最適化、生産・在庫管理など、DX時代に有効なデータ活用ソリューションを提供しています。

所在地：東京都港区芝大門1-10-11 芝大門センタービル 4階

代表者：代表取締役社長 米倉裕之

設立：2000年10月10日

事業内容：全国の消費者購買データを扱うビッグデータプラットフォームを運営

【本件についてのお問い合わせ】

株式会社Hakuhodo DY ONE

広報担当 E-mail：info-pr@hakuhodody-one.co.jp

株式会社True Data

広報室 HPお問い合わせフォーム <https://www.truedata.co.jp/contact>